

※施工前に必ず、本紙及び別紙の安全上のご注意をよくお読みの上、正しく施工して下さい。

本製品の電気配線は電気工事専門業者・有資格者にご依頼ください。

- ・取付前にC D管を使用した電気工事が必要となります。外壁の工事の前にご依頼ください。
- ・本製品は発光ダイオードを使用し、100V直結仕様となっております。
- ・施工前に必ず点灯確認を行ってから施工し、施工後は点灯確認をし、引き渡しを行って下さい。
- ・照明用配線にはVVFφ1.6またはφ2.0の3芯単線（アース線を含む）を準備して下さい。

施工業者様 施工が完了致しましたら、本書を施主様にお渡しください。

■ 施工上の注意事項

⊘ ……禁止をあらわします ① ……必ず実行をあらわします

- ① 結線部は必ず自己融着テープ等で巻いて防水・絶縁処理を行って下さい。
- ① 他の器具とは並列でつないで下さい。（LED球／0.6W）
- ① 必ずAC100Vで設置頂きますようお願い致します。 → 過電圧を加えると火災の原因になります。
- ⊘ 調光器・ホタルスイッチと組み合わせて使用しないで下さい。 → 故障の原因になります
- ⊘ 器具を改造したり仕様以外の部品交換は行わないで下さい。 → 火災・感電により事故につながる恐れがあります。

お手入れについて

一永くご愛用いただくために定期的なメンテナンスを行ってくださいー

本製品に使用しておりますステンレスは特に錆びにくいSUS304を使用しておりますが、使用状況や、取付場所の環境によってもらい錆が発生する可能性があります。海岸沿い等の住環境での塩分、油脂、土埃中の鉄粉を含む雨水等がステンレス部に付着しそのまま長時間放置されますと、もらい錆の原因となります。

汚れが付着した場合は、中性洗剤でお手入れし、最後は必ずきれいな水で洗い流し、乾いたやわらかい布で拭いてください。こまめにお手入れすることで、サビの発生を防ぐことができます。

クリアコーティング（焼付塗装）をしています。

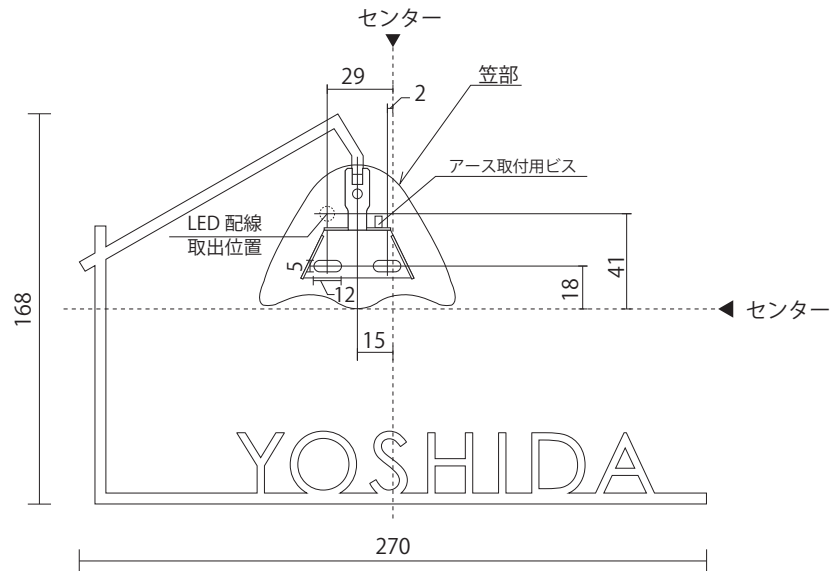
緻密で硬い艶のある透明膜がつくられます。撥水性、防水性にすぐれています。強くこすったり、研磨剤入りの洗剤などを使用されますと、塗装がはがれるため、ご使用にならないでください。

破棄について

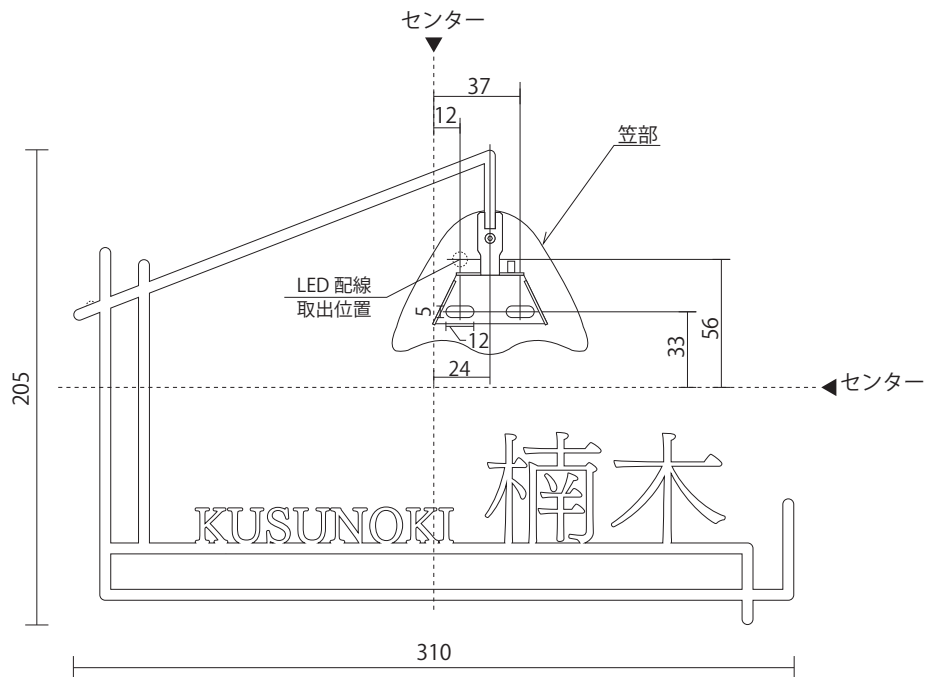
ご不要になった商品は、各地域のルールに従って正しく処分してください。

【寸法図】

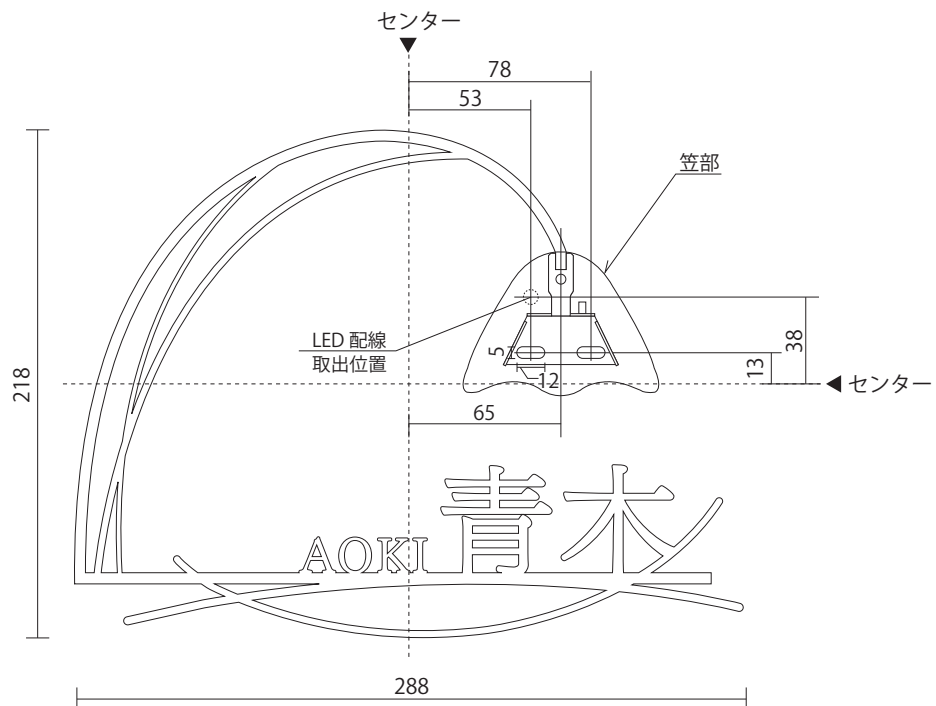
□ AG1-CAL01B □2



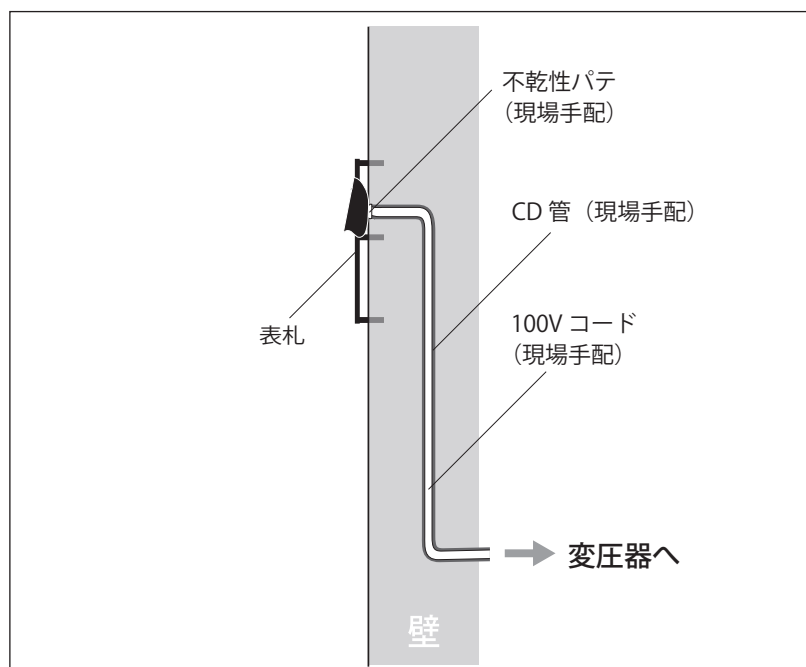
□ AG1-CAL02B □2



□ AG1-CAL03B □2



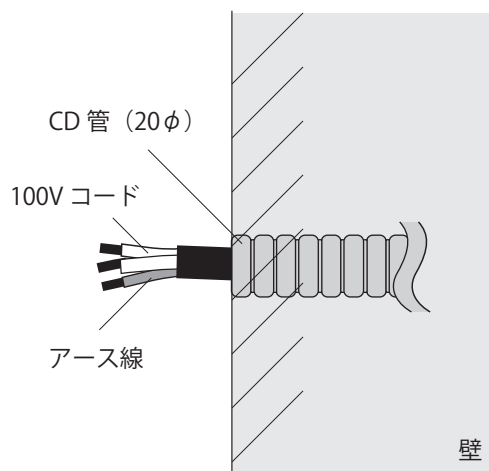
〈取付イメージ〉



施工方法

- 1 取付場所に CD 管を敷設します。
通線ワイヤー等を使用し、100V コードと
アース線を引き込んで下さい。

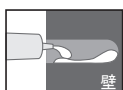
※CD 管の位置は、表から見て表札で
隠れる位置に設けて下さい。



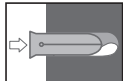
- 2 同梱の原寸原稿の配線取り出し位置を参考にし、
LED ブラケットの取付位置に取付穴の印をつけます。
印をつけた箇所にコンクリートプラグの
下穴 (5φ) を開け、取り付けてください。

【コンクリートプラグの取付】

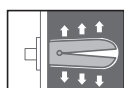
ドリルで開けた壁面の穴に
万能接着剤を流し込みます。



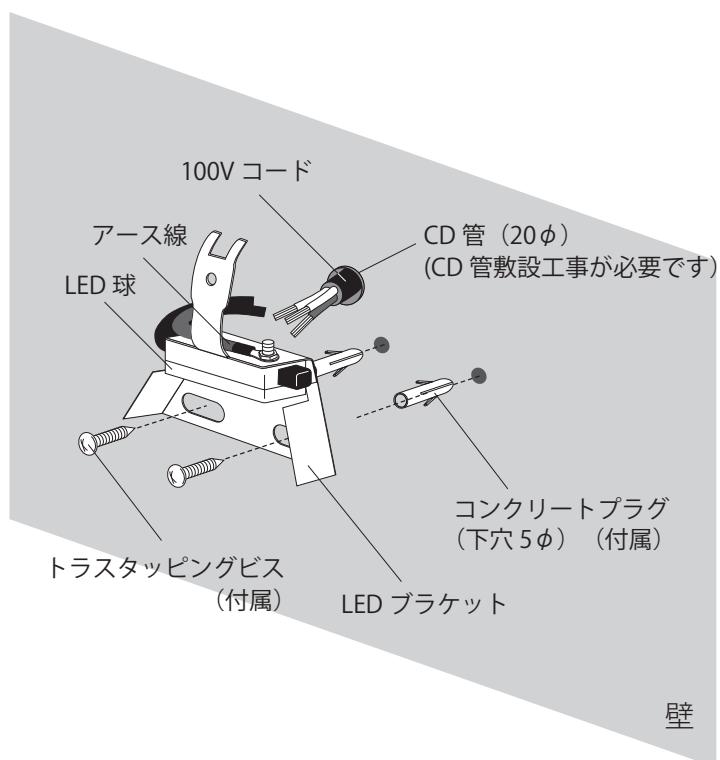
プラグを奥まで差し込みます。
※溢れ出た接着剤は必ず拭き取ってください。



プラグの効果

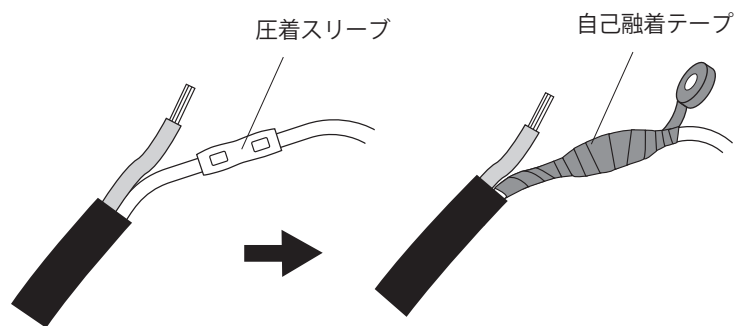


ビスをねじ込むことで
プラグが開き、壁から
ビスが抜けにくくなります。

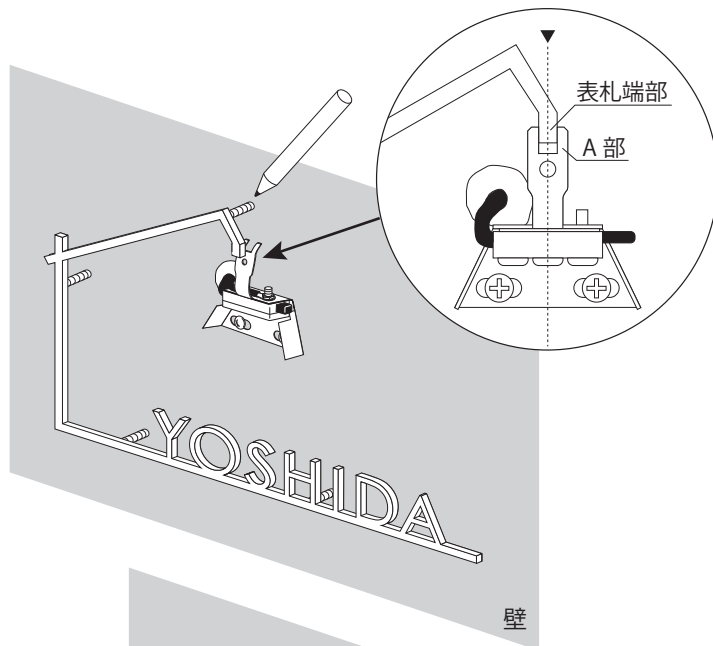


- 3** 100V 入力線と LED 球から出た配線を結線します。
防水型圧着スリーブ、または圧着スリーブに
自己融着テープを巻きつけ、
確実に防水・絶縁処理を行ってください。
同様に、アース線も結線してください。

※アース工事は電気設備技術基準の
D 種接地工事に従って作業してください。
※必ずアース線を接続してください。
アース線の接続が不完全な場合、
感電の原因となります。



- 4** 結線部は CD 管に落とし込み、
CD 管入り口は不乾性パテで塞いで下さい。
※メンテナンスが可能な施工を行ってください。



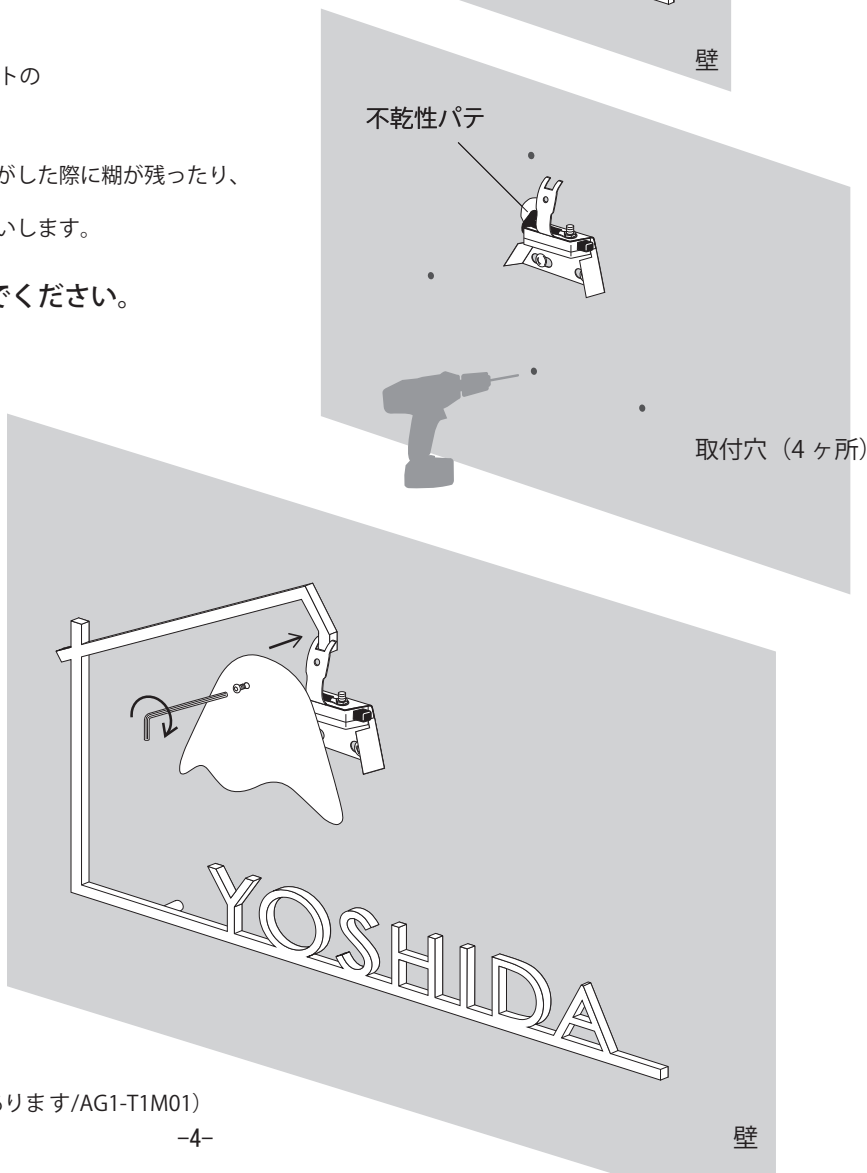
- 5** ネーム部を LED ブラケットに合わせ、
水平バランスを考慮し、ビス位置に
鉛筆で印をつけます。
印をつけた箇所に直径 5~6mm× 深さ約 25mm の
穴をあけます。
シリコンをボルトに適量つけ、取付穴に差し込みます。
(つけすぎに注意)
壁から 5 ~ 10mm 程度浮いた状態になります。
多めの養生テープで仮止めし、後日、固着を確認後、
テープを剥がして下さい。

※表札端部が A 部と合わない場合は、LED ブラケットの
ビスを緩め、合うように調整してください。

※粘着力の強いテープを表面にそのまま貼ると、剥がした際に糊が残ったり、
稀に塗装が剥がれる場合がございます。
表面に養生をした上で、接着・仮止め作業をお願いします。

- ⚠** 2 液混合タイプの接着剤は使用しないでください。

- 6** 笠部を同梱の六角レンチで
LED ブラケットに留め付けます。



※本製品はスイッチ等の制御部材は付属しておりません。
制御部材は別途ご用意ください。(オプションでご用意もあります/AG1-T1M01)